



# 玉村町立芝根小学校

特別支援学級・国語の授業実践を紹介します！

中部教育事務所

学校教育係指導担当 2022年2月発行

## <授業のポイント>

①教師が作成した動画で物語への興味を持たせ、②絵本の挿絵（視覚情報）の並び替えや表情マッチングクイズを解くことにより、主人公のきつねの気持ちの変化に気付く。

## この授業（単元）で育成したい資質・能力

知識及び技能

○あらすじや「きつね」の愛情が徐々に増していることを捉え、挿絵を正しく並び替えている。  
○読書に親しみ、教師が勧めた動物の出てくる本を読んでいる。

思考力、判断力、表現力等

○「きつね」の愛情が徐々に増していることを理解し、表情マッチングクイズに正しく答えている。  
○あらすじや「きつね」の気持ち等を理解したことを言葉にして、「きつねのおきゃくさまクイズ」を作っている。

学びに向かう力、人間性等

○挿絵の並び替えや「きつねのおきゃくさまクイズ」作りに自ら取り組んでいる。

## <本時のねらい>

教師の読み聞かせを聞いて視覚情報となる挿絵を自ら並び替えたり、並び替えた場面がどのような場面か伝えたりすることで、話の大まかな内容を理解することができる。

## <ポイント①～読み聞かせの前にきつねの幽霊を登場させることで物語に興味を持たせる～>

夜の教室にきつねの幽霊（ペープサートで表現）がやってきた動画を教師が作成し、読み聞かせの前に提示しました。



教師自作の動画

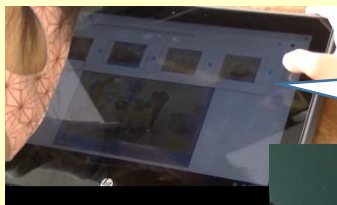


範読

T：夜の教室にきつねの幽霊がやってきました。  
きつね「僕の気持ち、わかってくれないかな…」  
C1：きつねが泣いているよ。  
C2：きつねの気持ちを考えてあげないからかな。  
T：きつねはどんな人生だったのでしょうか？  
きつねが出てくるお話を読みます。聞いてね。

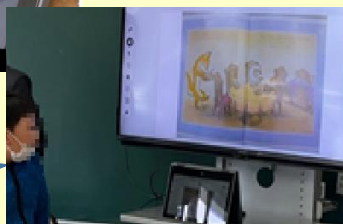
■きつねの幽霊が「僕の気持ち、わかってくれないかな…」と泣いている姿から、児童は教師の読み聞かせを聞いてきつねの気持ちを考えようという思いになり、物語に興味を持ちました。

## <ポイント②-1～挿絵（視覚情報）の並び替えとその理由を基に話の内容を共有させる～>



バラバラになった挿絵を並び替える

□番目にした理由を発表し共有する



T：挿絵を並び替えた順番を教えてね。  
T：〇〇さんは、どうして□番目にこの挿絵を選んだの？  
C3：ひよこと、あひると、うさぎが、一緒にごはんを食べているから。  
T：みんなはどうですか？同じ絵を選びましたか？

■並び替えた順番の理由を、場面の様子などを踏まえながら説明し、話の内容を共有しました。

## <ポイント②-2～クイズできつねの表情を確認しながら気持ちの変化に気付かせる～>

「表情マッチングクイズ」（教師自作）  
きつねの気持ちに関わる文章を書き換え、挿絵のきつねの表情を隠し、児童に考えさせるクイズ

かなしそうに  
なまながら

正しくは  
はずかしそうに わらって

きつねの表情をかくす



T：きつねは悲しそうに泣きながら死んだのかな？  
C4：きつねは、笑いながら死んだ。  
C5：はずかしそうに笑って死んだんだよ。

■自分で食べようと家に連れてきたひよこたちと一緒に過ごす中で、最後はおおかみから守ろうと戦ったきつねの気持ちの変化に気付く、「はずかしそうに わらって」と確認することができました。